

拝啓

小春日和の日に糸を引いて飛ぶ雲が見られます今日この頃、皆様方ご健勝にてお過ごしのことと拝察いたしております。

ドカーンと早朝の静寂を破った悪夢の大震災の直撃を受けてもうすぐ二年になろうとしています。

今日まで多くのお心のこもった励まし、御助言を戴きありがとうございました。

お陰さまで震災後の回復度合は概ね順調であります。

皆様方のご厚意にすっかり甘えて、あっという間に過ぎ去ったような気がします。

当初は働く場所もなく、住む家もなし、何から手を付けて良いのやら、人並みにPTSD(心的外傷後遺症)に罹ってしまい大混乱に陥ってしまいました。

只体を動かしている時が、気が紛れることであり、今でも耳にこびりついていますサイレンの音を進軍ラッパにして働いていました。

まず仕事場をと開業の地を堺に求め、昨年7月に開業をいたしました。

以前住んでいました公光の町は区画整理の網がかぶされ、今だに再興の兆しも見えず剥出しのコンクリート、タイルの隙間から雑草が生い茂り、生まれ育ったあの街角は荒涼とし見るにつけ涙が出てきます。

今尚仮設住宅にお住まいの方々のことを思えば、こんなんでもいいのかなあという気もいたしますが、公光町の土地は芦屋市の方に譲り渡し、以前と同じ様に診療所と住居が共に出来る土地を打出の里に求めることが出来ました。

打出小槌町、なかなか縁起のいい名前です。

この小槌を振って”芦屋へ戻って再開したい”という願いがかなえられました。

心の隅にいつもひっかかっていた、壊れたお墓や仏壇もスムーズに解決しました。

きっと天国で、父と母が「どうも何かと大変なようや、この際先祖の方はこちらでなんとかするさかい、どうか皆様方のご恩を忘れずに、始末してしっかり働きや」と言ってるようです。

去年は油断からか肺炎で寝込んでしまったり、惨々な目に遭いましたが、しんどかった時は、皆様方の顔を思い浮かべ、”起て甲南の快男児!”と唱え、しのいでまいりました。

今は仕事をするのが楽しくって仕方がないという境地です。

これからは皆様方から寄せられました御芳情に対する恩返しです。

もう一度、元気一杯、ファイトを燃やして、今までの経験を活かし開業に専心いたします。

どうか、旧倍にも増して御指導御鞭撻賜りますようどうぞよろしくお願い致します。

今冬も例年同様寒さが厳しいようです。

どうか御身ご自愛下さい。

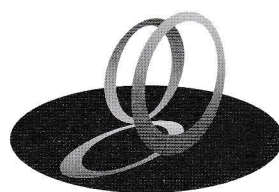
もうすぐ歳用意の候、皆様方にとって来年も佳き年でありますことを祈念しております。

敬白

平成8年12月

上 塚 弘

ありがとうございました。  
頑張っています！



## 上塚耳鼻咽喉科

〒659 芦屋市打出小槌町8-10

診療所 TEL 0797(22)5191

FAX 0797(34)1187

自 宅 TEL 0797(34)1141